

## 社会医療法人 協和会 加納総合病院を受診された患者の皆様

当院は、下記の研究を実施しております。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	大腿骨頸部骨折後の大腿内側部痛の発生頻度と疼痛部位の詳細な検討
当院の研究責任者（所属）	河西 謙吾（リハビリテーション科）
他の研究機関および各施設の研究責任者	工藤 慎太郎（森ノ宮医療大学）
本研究の目的	大腿骨転子部骨折と大腿骨頸部骨折での疼痛発生の部位や時期など骨折型の違いによる特徴を明らかにし、疾患・症状別に分類した理学療法を展開するための一助にすることを目的とします。
調査データの該当期間	2020年1月～2023年3月
研究対象者	大腿骨近位部骨折を受傷し、当院で外科的治療および回復期病棟を経て退院された方とします。
研究方法（使用する情報）	研究デザインは後方視的研究とし、年齢、身長、体重、骨折型（大腿骨頸部骨折/大腿骨転子部骨折）、受傷前歩行手段、退院時歩行手段、疼痛の発生部位（股関節前面・外側面・内側面・後面、大腿前面・外側面・内側面・後面）を4時期（術後3日以内、回復期リハビリテーション病棟への転入時、術後4週目、術後8週目）の情報を収集します。
試料/情報の他機関への提供	該当なし
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名など対象者を特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会発表および論文を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
問い合わせ先	電話番号 06-6351-5381 リハビリテーション科 河西 謙吾
備考	